



冬季中高生セミナー



至誠を尽くす人になろう!

なぜ人は「勉強」しなければならないのだろう…。受験のための勉強なんてつまらない、やりたくない…。

こんな気持ちを抱いたことが一度はあるのではないのでしょうか。何のために勉強するのか、その答えのヒントが、歴史の偉人の生き方・言葉の中にあります。中高生の皆さん、一緒に夢や志を見つめていきませんか。

<セミナーでは…>
○自分に自信を持って、力強く生きるための座右の言葉を発見します!
○人生を、夢を、語り合える本当の仲間に出会えます!



吉田松陰先生（左）と高杉晋作（右、功山寺の銅像）

日時: 12月22日(土) ~ 23日(日)

開 会: 13:00 (集合…12:00) ※昼食持参

講 師: 寺井一郎先生 (徳塾「修身館」主宰)

会場・宿泊: 火の山ユースホテル (山口県下関市みもすそ川町3-47)

参 加 費: 10,000円 (会員割引: 9,000円)

◆ 昨年の参加者の感想より ◆

松陰先生は、自分のためではなく国のためを思い、人生の三十年という短い間を危険をおかし続けながらがんばっていました。私は今だからこそ人のために何かやるということができるようにしていきたいと強く感じました。

(中学一年・女子)



吉田松陰と高杉晋作に学ぶ

ふりがな _____ 申し込み用紙

氏名 _____ 性別 男・女 生年月日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 血液型 _____ 型

学校名 _____ 学年 _____ 年 _____ 電 話 _____

住所 〒 _____ FAX _____

ふりがな

保護者氏名 _____

緊急連絡先 _____

申込み締切: 12/10(月) まほろば教育事業団 FAX 03-6912-1720

ご記入いただいた個人情報は当セミナーのご案内、主催団体からの各種ご案内以外には使用いたしません。また第三者に提供することは一切ありません。

言葉のパワーで、輝く自分を発見しよう

冬季中高生セミナーの主な内容

①吉田松陰先生の言葉にふれる

松陰は志士であり、学者であり、教育者であり、人柄は謙虚で心やさしく何よりも至誠（まごころ）の人でした。

僅か三十年の短い生涯でしたが、松陰先生の教えを受けた人々の中から伊藤・山縣など後の総理大臣をはじめ多くのすぐれた人物が育ちましたし、勤王の大義のために命も少なくありません。（まほろばシリーズ「吉田松陰」まえがきより）セミナーでは、松陰先生の言葉にふれ、心に刻んでいくと同時に、松陰先生の教えを大切に生きた弟子・高杉晋作について学びます。



昨年のセミナーにて講話をされる寺井先生



特別講師
寺井 一郎
先生

【講師紹介】

昭和34年埼玉県生まれ。昭和57年明治学院大学卒業。熊本の子童福祉施設にて児童指導員、主任指導員、家庭支援専門相談員を務める。平成8年より理事として、平成20年より副園長として従事し、平成23年退職。施設内では寺子屋を主宰し、小学生から中学生の児童へ毎晩朗読指導を通して児童の健全育成に努める。発達障害を持つ多くの児童も一斉授業の中で元気に育つ。ご先祖様や先人の方々への感謝とご供養を込めて一文字一文字、心を込めて朗読し、続けるうちに自らの魂に灯がともるとの信念のもと、朗読の指導にあたられている。魂のこもった講話をうけた生徒たちは目を輝かせながら、言葉を胸に刻んでいった。
著書に修身教育朗読読本「人を点醒す」（文芸社）

②明治維新発祥の息吹を体感しよう！

～高杉晋作ゆかりの地をめぐる～

i 赤間神宮

文治元年(1185年)、源平最後の合戦において、御歳わずか8歳をもって壇ノ浦に崩じ給われた安徳天皇をおまつりした神社。文久3年(1863年)には奇兵隊の陣所となった。



ii 功山寺

日本最古の禅寺洋式を残した仏殿（国宝）。禁門の変、馬関戦争惨敗、第一次長州征伐と、長州藩存亡の危機の時、福岡から戻った高杉晋作が同志たちに呼びかけ、立ち上がった場所。ここから明治維新への道が切り拓かれていった！

iii 桜山神社（招魂社）

明治維新に散った志士たち391柱の霊標がある。中央に吉田松陰、両側には高杉晋作、久坂玄瑞が並び、うしろの方には農民出身の奇兵隊員の霊標もある。この招魂社は師である吉田松陰を仰ぎ、同志を慕ってやまなかった高杉晋作の発案である。



今日よりぞ幼心を打ち捨てて
人と成りにし道を踏めかし

【吉田松陰先生の言葉】

寺井先生の講話で、「学ぶことは公のためにつくす自分をつくるためである」という言葉に感動しました。日々一体何のために自分は勉強、学んでいるのか…という疑問がその言葉で一気に晴れて、ああ…普段意味がないと思った勉強も自分を育てる、心を成長させるという意味もあったのかと分かりました。

（中学三年 男子）

◆寺井先生の講話をつけた参加者の感想◆

＜冬季中高生セミナー参加要項＞

集合：12/22(土) 12時
解散：12/23(日) 16時頃
交通：①JR下関駅→バス1番乗り場より「国民宿舎行き」にて15分、火の山ロープウェイ 下車 徒歩1分
②バス1番乗り場のバス、みもすそ川 下車 徒歩8分
対象：中学生・高校生
定員：20名
参加費：10,000円

※保護者が本会会員の場合、9,000円
（宿泊・食費、資料・研修費、移動費、保険等）

申込み：FAX、郵送、メールで受け付けております。
申込み期限：12/10(月)

※定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

振込先：郵便振替 00100-7-333669

／まほろば教育事業団

※お申込みの方には持ち物・交通・プログラムなど詳しい案内をお送りします。

＜お問い合わせ・お申し込み＞

NPO 法人
まほろば教育事業団

〒150-0047

東京都渋谷区神山町 24-11-202

TEL 03-3485-6554

FAX 03-6912-1720

http://www.mahoroba-ed.org

Email info@mahoroba-ed.org

